



造り物のテーマは「北海の脅威」。



造り物はこの時代からすでに大きい。



思わず三味線の音が聞こえてきそうな写真。



昭和33年の記念写真。造り物のテーマは南極物語の犬でしょうか？



この頃は子ども達もたくさん参加していました。



昭和34～36年ごろの祭りの様子。どこかゆっくりした時間の流れを感じます。

INTERVIEW

いろいろありますが、いちばん大変なのは“続けていくこと”。

浜町はけっこう広く、自分の町内でも顔は知っているけど名前は知らない、ましてや話したこともないという人が少なくありません。八朔祭はそんな希薄になりがちな地域のコミュニティを繋ぐ唯一のツールだと思います。大造り物に挑戦し、作り続けていくのは大変ですが“誰かがやらねば”の覚悟で次の世代につないでいきたいと思ひます。



いつもお世話になる農家の人たちをおもてなしする。そこが原点。

浜町も高齢化が進んでいて、商店街にも子どもの姿が少なくなってきました。造り物の制作には、延べ人数で400～500人ぐらいの労力がかかります。昔は人間もいたので総力戦ができたのでしょね。古い写真を見ると羨ましく感じることもあります。とにかく、より多くの方に八朔祭や大造り物を見に来てもらって、街が賑やかになってくれることを願ひます。



祭りの日には知らん人でも店に来なはったら“ご馳走”しよりました。

八朔祭はほんとに賑やかで楽しい祭りです。ウチは以前、商売をしていましたので、その日になると遠くから店のお客さんや親せきたちが大勢、集まりまして、料理をこしらえてもてなしておりました。私は今も町内の造り物づくりに出かけています。たいしたことはできませんが、若い人たちと一緒に過ごすのがとても楽しみです。



八朔祭豆知識

八朔祭をもっと楽しむためのミニ情報です。読んでから祭りを見ると、楽しさも広がりますよ！

1 八朔祭と「きつね」の関係とは

八朔祭の大造り物を制作する作り手のみなさんは、きつねがついたように熱心に作業に取り組みます。祭りが終わった後には、きつね落とし(はなし)と呼ばれる慰労会を催します。



2 どんな道具を使うの？

大造り物の制作には、はっか(結束線をしぼる道具)、のこぎり、金づち、ペンチなどの道具を使用します。引き廻しの際の台車は、40年以上使用しているものと思われる。



3 お嫁さんを実家へ帰すって本当？

古老によると、大造り物の秘密が漏れないように、競う相手側の町内から嫁いできた愛妻をも、制作期間中、里帰りさせていた時代があったそうです。



4 八朔(はっさく)って何のこと??

八朔とは八月朔日の略で、旧暦の8月1日のこと。山都町金内には、9月1日の早朝、豊作を祈願して田んぼの畦に竹を立ててお神酒を奉げる「朔回り」の風習が残ります。



5 通りに鐘の音が聞こえますが…

下市連合組では、「触れ廻り」と呼ばれる、作業開始を知らせる「鐘の当番」役の人がいます。午前と午後に通りで鳴らされる鐘を合図に、大造り物の制作に参加する人が集まってきます。



6 博物館に展示されているって、本当？

本当です。下市連合組の平成23年の大造り物「守護神仁王降臨」が国立民族学博物館(大阪府吹田市)に展示されています。大造り物の価値が、全国的に注目されつつあります。



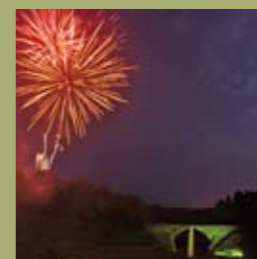
7 八朔小町に逢いに来て!

例年、数名の女性が八朔小町として選ばれ、八朔祭のPRなどに活躍しています。また、踊り、みこし、鼓笛、音楽隊などに参加するみなさんも祭りを盛り上げています。



8 通潤橋の夜の放水の様子を教えてください

花火大会と併せて実施されます。ライトアップされた豪快な放水と、澄み切った山里の夜空に打ち上がる花火の共演は、清涼感いっぱい。八朔祭は夜も情緒にあふれています。



9 祭り後、大造り物はどこにいるの？

浜町商店街の各地に展示されています。浦川では、大造り物の制作兼展示小屋が完成しています。祭り後も、ぜひ、大造り物やお店・名所を巡る、のんびりした街歩きを楽しんでください。



浜町へのアクセス(自動車)
九州自動車道
●御船ICから約40分(30Km)
●松橋ICから約50分(36Km)
熊本空港から
●県道57号を通り約45分

■事業名：八朔祭記録冊子作成事業 ■発行年月：平成27年3月
■作成：平成26年度 山都町文化遺産保存活用事業実行委員会(八朔祭実行委員会)
■お問合せ先：八朔祭実行委員会事務局
●山都町役場 山の都創造課
〒861-3592 熊本県上益城郡山都町浜町6番地
TEL0967-72-1158 FAX0967-72-1080
●山都町商工会
〒861-3513 熊本県上益城郡山都町下市33
TEL0967-72-0186 FAX0967-72-1317

